



平成 25 年 3 月 5 日

各 位

会 社 名 株式会社ジアース
代 表 者 名 代表取締役社長 池添 吉則
(コード番号：8922 東証マザーズ)
問 合 せ 先 代表取締役社長 池添 吉則
電 話 番 号 06-6232-7770 (代表)

(訂正)「資本業務提携契約の締結、第三者割当による新株式の発行並びに主要株主である筆頭株主の異動及び親会社の異動に関するお知らせ」の一部訂正について

平成 25 年 3 月 1 日付で公表いたしました「資本業務提携契約の締結、第三者割当による新株式の発行並びに主要株主である筆頭株主の異動及び親会社の異動に関するお知らせ」の記載内容に一部誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。

なお、訂正箇所は下線を付しております。

記

【訂正箇所及び内容】

<訂正前>

I. 資本業務提携

1. 資本業務提携の理由

(略)

(iv) ビジネスサービス事業、広告事業及び不動産オペレーション事業のいずれについても、人件費等販売広告費を確保するに足りる売上を確保できていない状況でしたが、本手取金により、平成 25 年 5 月から平成 26 年 3 月までの人件費等販売管理費を確保してまいります。また、事業収益をより確実かつ十分に確保するため、これまでの不動産事業で培った専門的知見及びノウハウを生かし、不動産オペレーション・コンサルティングを展開することといたします。

(略)

II. 第三者割当により発行される株式の募集

2. 募集の目的及び理由

(1) 第三者割当を行うこととした理由

本第三者割当増資の目的については、「I. 第三者割当により発行される株式の募集 1.

資本業務提携の理由」をご参照ください。

4. 資金使途の合理性に関する考え方

④不動産関連事業の準備費用

(略)

かかる事業を行うにあたり、当社グループが他社に先駆けて優良な不動産物件を迅速に確保するためには、手元に現金又はその等価物を確保しておく必要があります。このように当社グループが不動産オペレーション・コンサルティング及び不動産賃貸業務を再開するため、本手取金のうち[1,000,000]千円を、新規事業の準備資金の一部に充当することを予定しております。なお、現時点において、具体的に検討又は決定している不動産取引はなく、今後、広く取引先候補を探索してまいります。なお、当社グループが実際に不動産オペレーション・コンサルティング及び不動産賃貸業務は、当初、1,064,000千円を目処として開始いたしますが、業務の拡大により不動産取得費用の総額が1,064,000千円を超えることとなる場合、不足額は取得不動産を担保とする銀行借入等の追加のファイナンスを行うことにより調達することも考えられます。

7. 募集後の大株主及び持株比率

募集前（平成[25]年[2]月[28]日現在）		募 集 後（本件第三者割当増資後）	
合同会社トリコロール2	29.59%	エルエヌ	49.20%
菅原 隆弘	4.42%	合同会社トリコロール2	15.67%
エルエヌ	4.10%	菅原 隆弘	2.34%
安藤 孝子	2.53%	安藤 孝子	1.34%
楽天証券株式会社	1.97%	楽天証券株式会社	1.05%
池添 吉則	1.92%	池添 吉則	1.02%
光証券株式会社	1.91%	光証券株式会社	1.01%
本岡 一也	1.83%	本岡 一也	0.97%
藤見 幸雄	1.36%	藤見 幸雄	0.72%
神月 聖子	1.10%	神月 聖子	0.58%

(注) 1. 平成24年9月30日現在の株主名簿を基準として、下記4乃至6に記載の内容を考慮したものであります。なお、平成25年2月28日現在、2株を自己株式として所有しております。

2. 本件第三者割当後の大株主構成は、平成24年9月30日現在の株主名簿を基準に、上記1の本件第三者割当前の大株主構成に、本株式に係る議決権の個数の増減を考慮したものであります。

3. 総議決権数に対する所有議決権数の割合及び割当後の総議決権数に対する所有議決権数の割合は、小数第三位を四捨五入しています。

4. 同年11月29日、同年12月21日、平成25年1月18日、同年1月22日、同年2月5日、同年2月6日及び同年2月7日に新株予約権が行使されたことにより、当社普通株式270,000株（議決権の数270,000個_レ）が発行されております。
5. トリコロール2が平成25年2月6日に提出した大量保有報告書の変更報告書及びエルエヌの親会社であるドン・キホーテからのヒアリングによれば、菅原広隆氏は、平成25年2月1日、エルエヌに対して当社普通株式60,000株を相対取引により譲渡したとのことです。
6. トリコロール2が平成25年2月6日に提出した大量保有報告書の変更報告書によれば、平成25年2月7日時点で、トリコロール2は当社普通株式433,301株を保有し、菅原広隆氏は当社普通株式64,658株を保有しているとのことです。

9. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績（連結）

	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期
連結売上高	1,628百万円	287百万円	103百万円
連結営業利益	△1,879百万円	△1,370百万円	△545百万円
連結経常利益	△2,224 _レ 百万円	△1,417百万円	△595百万円
連結当期純利益	△2,458 _レ 百万円	△1,413百万円	△802百万円
1株当たり連結当期純利益	△8,270.51 _レ 円	△3,028.34円	△1,243.83円
1株当たり配当金	－円	－円	－円
1株当たり連結純資産	1,794.02円	160.28円	191.75円

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況（平成25年2月28日現在）

	株式数	発行済株式数に対する比率
発行済株式数	2,764,324株	100%
現時点の転換価額（行使価額） における潜在株式数	86,900株	3.14%
下限値の転換価額（行使価額） における潜在株式数	86,900株	3.14%
上限値の転換価額（行使価額） における潜在株式数	86,900株	3.14%

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

(略)

- ・第三者割当の方法による新株予約権発行

発行期日	平成 23 年 8 月 29 日
調達資金の額	228,120,000 円（発行価額と行使価額の合計額） （差引手取概算額：212,620,000 円）
募集時における発行済株式数	542,738 株
割当先	ドリーム 5 号投資事業有限責任組合 50 個
当該募集による潜在株式数	潜在株式数：100,000 株
現時点における行使状況	行使済株式数：30,000 株 （残高 35 個、現在の行使価額 2,260 円）
発行時における当初の資金使途	人件費等販売管理費及び事業収益拡大のためのシステム開発資金
発行時における支出予定時期	平成 24 年 1 月～平成 24 年 3 月
現時点における充当状況	人件費等販売管理費 62,205,800 円

（略）

10. 発行要項

(1) 発行する募集株式の数	普通株式 1,300,000 株
(2) 募集株式の発行価額	1 株につき 1,300 円
(3) 払込金額の総額	1,690,000 円
(4) 増加する資本金及び資本準備金の額	資本金 金 845,000,000 円 増加する資本準備金の額は、会社計算規則第 14 条第 1 項に従い算出される資本金等増加限度額から増加する資本金の額を減じた額とする。
(5) 申込期日	平成 25 年 4 月 22 日
(6) 払込期日	平成 25 年 4 月 22 日
(7) 募集株式の割当方法及び割当予定先	第三者割当の方法により、全ての募集株式を株式会社エルエヌに割り当てる。
(8) その他	①上記のほか、新株式の発行に関して必要な事項の決定については、当社代表取締役社長に一任する。 ②前各号については、金融商品取引法に基づく届出の効力が発生しており、当該効力が停止していないこと及び当社の株主総

	会の特別決議により承認されることを条件とする。
--	-------------------------

III. 主要株主である筆頭株主及び親会社の異動

2. 異動する株主（会社）の概要

(1) 新たに主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社となるもの

(略)

3. 異動前後における当該株主等の所有株式数（議決権の数）及び総株主の議決権の数に対する割合

(1) エルエヌ

	属性	議決権の数（議決権所有割合）		
		直接所有分	合算対象分	合計
異動前（平成 25 年 2 月 28 日現在）	—	60,000 個 (4.10%)	—	60,000 個 (4.10%)
異動後	主要株主である 筆頭株主及び親 会社	[1,360,000]個 (49.20%)	—	1,360,000 個 (49.20%)

(略)

(注) 1. 議決権を有しない株式として発行済株式総数から控除した株式数 2 株

平成 25 年 2 月 28 日現在の発行済株式総数 2,764,324 株

(略)

<訂正後>

I. 資本業務提携

1. 資本業務提携の理由

(略)

(iv) ビジネスサービス事業、広告事業及び不動産オペレーション事業のいずれについても、人件費等販売管理費を確保するに足りる売上を確保できていない状況でしたが、本手取金により、平成 25 年 5 月から平成 26 年 3 月までの人件費等販売管理費を確保してまいります。また、事業収益をより確実かつ十分に確保するため、これまでの不動産事業で培った専門的知見及びノウハウを生かし、不動産オペレーション・コンサルティングを展開することといたします。

(略)

II. 第三者割当により発行される株式の募集

2. 募集の目的及び理由

(1) 第三者割当を行うこととした理由

本第三者割当増資の目的については、「I. 資本業務提携 1. 資本業務提携の理由」をご参照ください。

4. 資金使途の合理性に関する考え方

④不動産関連事業の準備費用

(略)

かかる事業を行うにあたり、当社グループが他社に先駆けて優良な不動産物件を迅速に確保するためには、手元に現金又はその等価物を確保しておく必要があります。このように当社グループが不動産オペレーション・コンサルティング及び不動産賃貸業務を再開するため、本手取金のうち 1,064,000 千円を、新規事業の準備資金の一部に充当することを予定しております。なお、現時点において、具体的に検討又は決定している不動産取引はなく、今後、広く取引先候補を探索してまいります。なお、当社グループが実際に不動産オペレーション・コンサルティング及び不動産賃貸業務は、当初、1,064,000 千円を目処として開始いたしますが、業務の拡大により不動産取得費用の総額が 1,064,000 千円を超えることとなる場合、不足額は取得不動産を担保とする銀行借入等の追加のファイナンスを行うことにより調達することも考えられます。

7. 募集後の大株主及び持株比率

募集前（平成 25 年 2 月 28 日現在）		募 集 後（本件第三者割当増資後）	
合同会社トリコロール 2	29.59%	エルエヌ	49.20%
菅原 広隆	4.42%	合同会社トリコロール 2	15.67%
エルエヌ	4.10%	菅原 広隆	2.34%
安藤 孝子	2.53%	安藤 孝子	1.34%
楽天証券株式会社	1.97%	楽天証券株式会社	1.05%
池添 吉則	1.92%	池添 吉則	1.02%
光証券株式会社	1.91%	光証券株式会社	1.01%
本岡 一也	1.83%	本岡 一也	0.97%
藤見 幸雄	1.36%	藤見 幸雄	0.72%
神月 聖子	1.10%	神月 聖子	0.58%

(注) 1. 平成 24 年 9 月 30 日現在の株主名簿を基準として、下記 4 乃至 6 に記載の内容を考慮したものであります。なお、平成 25 年 2 月 28 日現在、2 株を自己株式として所有しております。

2. 本件第三者割当後の大株主構成は、平成 24 年 9 月 30 日現在の株主名簿を基準に、

上記1の本件第三者割当前の大株主構成に、本株式に係る議決権の個数の増減を考慮したものであります。

3. 総議決権数に対する所有議決権数の割合及び割当後の総議決権数に対する所有議決権数の割合は、小数第三位を四捨五入しています。
4. 同年11月29日、同年12月21日、平成25年1月18日、同年1月22日、同年2月5日、同年2月6日及び同年2月7日に新株予約権が行使されたことにより、当社普通株式270,000株（議決権の数270,000個）が発行されております。
5. トリコロール2が平成25年2月6日に提出した大量保有報告書の変更報告書及びエルエヌの親会社であるドン・キホーテからのヒアリングによれば、菅原広隆氏は、平成25年2月1日、エルエヌに対して当社普通株式60,000株を相対取引により譲渡したとのことです。
6. トリコロール2が平成25年2月6日に提出した大量保有報告書の変更報告書によれば、平成25年2月7日時点で、トリコロール2は当社普通株式433,301株を保有し、菅原広隆氏は当社普通株式64,658株を保有しているとのことです。

9. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績（連結）

	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期
連結売上高	1,628百万円	287百万円	103百万円
連結営業利益	△1,879百万円	△1,370百万円	△545百万円
連結経常利益	△2,224百万円	△1,417百万円	△595百万円
連結当期純利益	△2,458百万円	△1,413百万円	△802百万円
1株当たり連結当期純利益	△8,270.51円	△3,028.34円	△1,243.83円
1株当たり配当金	－円	－円	－円
1株当たり連結純資産	1,794.02円	160.28円	△191.75円

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況（平成25年2月28日現在）

	株式数	発行済株式数に対する比率
発行済株式数	1,464,324株	100%
現時点の転換価額（行使価額） における潜在株式数	86,900株	5.93%
下限値の転換価額（行使価額） における潜在株式数	86,900株	5.93%
上限値の転換価額（行使価額） における潜在株式数	86,900株	5.93%

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

(略)

・第三者割当の方法による新株予約権発行

発行期日	平成23年8月29日
調達資金の額	228,120,000円(発行価額と行使価額の合計額) (差引手取概算額:212,620,000円)
募集時における発行済株式数	542,738株
割当先	ドリーム5号投資事業有限責任組合 50個
当該募集による潜在株式数	潜在株式数:100,000株
現時点における行使状況	行使済株式数:30,000株 (残高 <u>0</u> 個)
発行時における当初の資金用途	人件費等販売管理費及び事業収益拡大のためのシステム開発資金
発行時における支出予定時期	平成24年1月～平成24年3月
現時点における充当状況	人件費等販売管理費62,205,800円

(略)

10. 発行要項

(1) 発行する募集株式の数	普通株式 1,300,000株
(2) 募集株式の発行価額	1株につき 1,300円
(3) 払込金額の総額	<u>1,690,000,000円</u>
(4) 増加する資本金及び資本準備金の額	資本金 金845,000,000円 増加する資本準備金の額は、会社計算規則第14条第1項に従い算出される資本金等増加限度額から増加する資本金の額を減じた額とする。
(5) 申込期日	平成25年4月22日
(6) 払込期日	平成25年4月22日
(7) 募集株式の割当方法及び割当予定先	第三者割当の方法により、全ての募集株式を株式会社エルエヌに割り当てる。
(8) その他	①上記のほか、新株式の発行に関して必要な事項の決定について

	<p>ては、当社代表取締役社長に一任する。</p> <p>②前各号については、金融商品取引法に基づく届出の効力が発生しており、当該効力が停止していないこと及び当社の株主総会の特別決議により承認されることを条件とする。</p>
--	--

III. 主要株主である筆頭株主及び親会社の異動

2. 異動する株主（会社）の概要

(1) 新たに主要株主である筆頭株主及び親会社となるもの

(略)

3. 異動前後における当該株主等の所有株式数（議決権の数）及び総株主の議決権の数に対する割合

(1) エルエヌ

	属性	議決権の数（議決権所有割合）		
		直接所有分	合算対象分	合計
異動前（平成 25 年 2 月 28 日現在）	—	60,000 個 (4.10%)	—	60,000 個 (4.10%)
異動後	主要株主である 筆頭株主及び親 会社	1,360,000 個 (49.20%)	—	1,360,000 個 (49.20%)

(略)

(注) 1. 議決権を有しない株式として発行済株式総数から控除した株式数 2 株

平成 25 年 2 月 28 日現在の発行済株式総数 1,464,324 株

(略)

以 上